

# 2009 年度事業報告書

## 1. 事業の成果

2009 年度事業の活動方針にもとづき、次のような点で、一定の成果をおさめることができました。

### (1) 高知市市民活動サポートセンターの運営の充実に関して

「とさっ子タウン」の開催に関連して、実行委員会や各種のユニット会議、準備作業等のために、多くの高校生や大学生がサポートセンターを利用するとともに、「とさっ子タウン」以外のサポートセンター主催事業にも、気軽に顔を出してくれるようになりました。このことはサポートセンターの指定管理者として、幅広い階層の方々の施設利用を促進し、市民・市民活動団体にとって魅力ある取り組みを進めることにもつながってきています。

### (2) 市民参画による取り組みの推進に関して

多くのこどもの参加や運営スタッフの参画があった「とさっ子タウン」のほか、「はじめての会計講座」「ボランティアガイダンス」「地域づくり仕掛け人市」「公共交通を活用した遠足イベント」等の取り組みを行うことにより、市民の誰もが気軽に参加できる機会の提供ができたと考えています。

### (3) 中間支援組機能の充実に関して

#### ① 一般新聞を活用した情報発信に向けて

NPO・市民活動団体の想いやそこから生まれる物語等が、新聞に効果的に掲載されることによって、会員や運営スタッフの確保、資金の確保等、今後の活動がしやすくなる環境を創り出していくことを目的に、高知新聞社会部と具体化に向けた協議を進めてきています。そのプロセスにおいて、高知新聞社会部に「NPO 担当」という肩書きの記者が生まれました。

#### ② 活動資金確保のしくみづくりに向けて

NPO・市民活動団体の活動資金をいかに確保するか、残高が残り少なくなった「公益信託高知市まちづくりファンド」の基金をいかに増やすか、さらには、「NPO バンク」の可能性等、全国の動きを学ぶ中から、2010 年度以降、市民の寄付意識・寄付文化の発展に向けた取り組みを進める必要性が明確になりました。

#### ③ 行政等との協働の推進

県から委託された「行政と NPO とのパートナーシップづくり事業：通称『こらぼ・で・とーく』」においては、県職員の NPO や市民活動に対する認識を深めるとともに、「協働」による具体的な取り組みも進められました。また、「とさっ子タウン」の開催にあたって、高知市や多様な事業者(企業等)との協働により進めることができました。さらに、交通まちづくり部会による知事との座談会及びそれに向けた勉強会を重ねる中で、交通事業者や中心市街地の関係者、行政などとのネットワークをより強くすることができました。

### (4) 中間支援組織間の連携に関して

「こうち NPO フォーラム」の開催や一般新聞を活用した情報発信、活動資金確保のしくみづくり等に関して、中間支援組織である高知県ボランティア・NPO センター、西部 NPO 支援ネットワーク、環境活動支援センターえこらぼ等と連携を密にした取り組みを進めてきました。

### (5) 10 周年記念事業に関して

2009 年度で設立 10 周年を迎えた NPO 高知市民会議の 10 周年記念誌「支えられて 10 周年」を発行しました。また、市民活動サポートセンターの開設 10 周年ともあわせて、「10 周年記念セレモニー」を開催し、会員をはじめ多くの皆さんと歩んできた 10 年をふりかえるとともに、今後の展望に想いを新たにしました。

2. 実施した事業の内容

○高知市市民活動サポートセンター事業 ●その他の受託事業または自主事業

事業内容	実施日時	実施場所	正定スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>高知市市民活動サポートセンターの管理、ボランティア・市民活動に関する相談・アドバイス事業</b>					
○高知市市民活動サポートセンターの管理 ■ 会議室や活動支援機器の貸し出し	[開館日時] 月～金 10:00～21:00 土 10:00～18:00 (日祝日・年末年始休館)	高知市市民活動サポートセンター	5	来館者数 12,670 会議室利用件数 855	-
○市民活動支援コーディネート ■ 専門的スキルを有するコーディネーターの派遣を行うことにより、さまざまな市民活動を支援することを目的としている。 ・2009年6月に開館した江ノロコミュニティセンターにおいて、マイケル・カーンさんを講師に派遣し、出前版「まちづくり講座：『210秒の中の高知 江ノロ編』」を実施した。	2010年1月19日(火)	江ノロコミュニティセンター	1	市民、行政 他 10	16
○まちづくり活動支援相談 ■ 専門的スキルを有するコーディネーターの派遣を行うことにより、まちづくり活動に携わる方々を支援することを目的としている。 ・公益信託高知市まちづくりファントのハード・コース部門において、1次審査を通過した団体が2次審査にのぞむプロセスで、市の関連部署との協議支援を行う計画であったが、今年度は該当する団体が無かった。		高知市市民活動サポートセンター 他			-

**市民活動に関する情報・資料の収集及び提供に関する事業**

○ビビネットによる情報提供	通年	高知市市民活動サポートセンター	1	市民	50
○HP・書籍等による情報収集・提供	通年	高知市市民活動サポートセンター	5	市民	107

**市民活動に関する広報・啓発事業**

○サポートセンター便り「サポセン」の発行 ■ 助成金情報・各NPOのイベント情報などを掲載。 (400部)	毎月1日 年12回発行	高知市市民活動サポートセンター	1	市民、NPO、 行政 毎月 290	803
○「えぬびいOh!」の発行 ■ 市民活動を行っているさまざまな団体や個人の取り組み、企業の社会貢献活動の事例などを紹介。NPOの普及啓発、高知市市民活動サポートセンターの利用促進を目的としている。 (700部)	年4回発行 ・第40号 2009年6月 ・第41号 2009年9月 ・第42号 2009年12月 ・第43号 2010年3月	高知市市民活動サポートセンター	11	市民、NPO、 支援センター、 行政 600	
●「わいわいくら」の発行 ■ 催しなどの情報を掲載し、小学校の長期休暇前に発行。企業・団体・個人からの賛同金も募った。読者アンケートの声を参考に、発行資金のための募金箱を作製し、賛同企業の店舗などに設置。 ※NPO高知市民会議自主事業 なつやすみ号19,000部・はるやすみ号18,500部発行 (高知市内の小学校・幼稚園・保育所に配布) ※高知県より受託 なつやすみ号18,000部発行 (高知市以外の小学校・幼稚園・保育所配布分) ・高知市子ども情報局 第1回運営協議会 ・高知市子ども情報局 第2回運営協議会 ・高知市子ども情報局 第3回運営協議会	年2回発行 ・なつやすみ号 2009年7月 ・はるやすみ号 2010年3月  2009年5月25日(月) 2009年9月28日(月) 2010年1月21日(木)	高知市市民活動サポートセンター  高知市市民活動サポートセンター 高知市市民活動サポートセンター 高知市市民活動サポートセンター	12	小学校、幼稚園、 保育所に通う こどものいる世帯 NPO 他 37,000	837
○一般新聞を活用した情報発信のしくみづくり ■ NPOが独自に発行している広報紙等とは別に、一般新聞に活動への想い、そこから生まれる物語等が効果的に掲載されることによって、会員や運営スタッフの確保、資金の確保等、今後NPOが活動しやすくなる環境を創り出していくことを目的としている。 ・具体的には、高知新聞社会部と具体化に向けた協議を進めてきている。その過程で高知新聞社会部に「NPO担当」という肩書きの記者が生まれた。	2009年4月～ 2010年3月	高知市市民活動サポートセンター 他	3	NPO、行政、 高知新聞社 30	-
○高知市市民活動サポートセンターリーフレットの増刷及び1年間の取組み紹介リーフレット作成 ●NPO高知市民会議1年間の取組み紹介リーフレット作成 (500部発行)	年1回	高知市市民活動サポートセンター	1		97

事業内容	実施日時	実施場所	定員数 (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する人材育成事業</b>					
<b>○スキルアップ講座</b>					
1. 各種支援財団への助成申請支援講座 ■ 支援財団への助成申請希望団体を対象に、事業内容や申請書作成のための適切なアドバイスやアイデアを提供し、サポートする。					44
トヨタ財団への助成申請支援講座	2009年10月16日(金) 19:00～21:00	高知市市民活動サポートセンター	4	NPO 財団	13 2
2. はじめての会計講座～スタート編～ ■ 初歩の初歩から会計を学ぶ初級者向けコースとして開催。 【講師】岡田康彦さん(岡田税理士事務所)	2010年3月24日(水) 18:30～21:00	高知市市民活動サポートセンター	1	NPO、市民	15
	2009年3月25日(木) 18:30～21:00	高知市市民活動サポートセンター	1	NPO、市民	14
3. 資金確保のしくみづくり「寄付のタネはどこに？」 ■ 活動資金確保のしくみづくりの一環として、市民の寄付意識を高め、各NPO・市民活動団体の活動資金や高知市まちづくりファントのファントレージングにつなげる第一歩として開催。 【講師】鶴尾雅隆さん(日本ファントレージング協会常務理事)	2010年3月19日(金)	高知市市民活動サポートセンター	1	NPO、企業、 大学生、行政	34
					113
<b>○まちづくり講座</b>					
1. こどもが運営するまち「とさつ子タウン」の開催 ■ 将来の社会を担うこどもたちが、とさつ子タウンという「仮想のまち」で、様々な職業やまちをつくっている多様なしくみを楽しく体験する中から、現実の「まちの運営」「社会のしくみ」に関心を持ってもらうことにつながればという試み。 こどもから大人まで幅広い階層の人たちが参加できる事業を企画しようという思い、高校生や大学生といった若い人たちに気軽にサポートセンターに出入りして欲しいという思い、そしてNPO高知市民会議10周年記念事業の1つになればという思いが重なり、下記のような取り組みを進めてきた。 ※共催:高知市民憲章推進協議会 ※助成:郵便事業株式会社 財団法人キリン福祉財団					3,011
①実行委員会の開催 大学生やさまざまな市民活動団体のメンバー等で構成する実行委員会を毎月1回開催し、とさつ子タウンのプログラムやしくみの検討、実施のために必要な資金確保に向け、各種助成財団への申請作業等を行った。	2009年4月～ 2010年3月 18:30～21:00	高知市市民活動サポートセンター	3	市民、 大学生他	毎回 35～ 40
②こどものまち世界大会への参加 横浜で開催された第2回「こどものまち世界大会」に実行委員長等を派遣し、情報交流等を行った。	2009年8月8日(土)～ 8月9日(日)	横浜市		大学生	1
③おためし「とさつ子タウン」の開催 実行委員会で検討してきたプログラムやしくみを円滑に運営できるかどうか、こどもたちの興味を惹く内容となっているかどうか等について、こどもたちに実際に体験してもらうことにより、本番に向けた改善点を検証する目的で開催した。	2009年6月13日(土)	りょうまスタジアム	60	こども 専門家 (企業、行政他)	100 50
④「とさつ子タウン2009」の開催 おためし「とさつ子タウン」で見えてきた課題点、改善点を実行委員会で検討し、本番を開催した。	2009年9月26日(土)～ 9月27日(日)	りょうまスタジアム	110	こども 専門家 (企業、行政他)	279 70
2. 出前版まちづくり講座「210秒の中の高知 江ノ口編」(再掲) ■ 市民活動支援コーディネートの一環として、2009年6月に開館した江ノ口コミュニティーセンターにおいて開催した。地域の魅力をいろいろな視点で切り取り、210秒の動画や静止画で表現することによって、まちの記憶を記録として残していこうという試み。 【講師】マイケル・カーンさん	2010年1月19日(火) 13:30～15:30	江ノ口コミュニティーセンター	1	市民、行政他	10
					16

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する人材育成事業(前ページの続き)</b>					
○ボランティア・市民活動参加機会の提供 1. ボランティアガイダンス2009 ■「自分にあったボランティア活動を見つけた人」と、「ボランティアを募集したい団体」との出会いの場として開催。 <ボランティア“はじめの一步”講座> 高知市社会福祉協議会 主事 竹島直孝さん <ボランティア団体等プレゼンテーション&個別相談> 17団体がともに活動する仲間を獲得するため、魅力的なプレゼンテーションを行い、団体ブースごとに個別相談を行った。	2009年8月30日(日) 9:40~12:00	県立ふくし交流プラザ2F	10	市民、NPO、 行政、企業 他 150	63
2. サポートセンターやNPO高知市民会議が実施するさまざまな事業に運営スタッフとして参加する機会を提供。 ・公益信託高知市まちづくりファンド最終発表会(ソフト)・ 中間発表会(ハード) ・公益信託高知市まちづくりファンド公開審査会(ソフト) ・子どもが運営するまち「とさつ子タウン」会場設営及び当日運営 ・エンジン01講師送迎 ・1.17高知からKOBEBEに“灯り”を ・公益信託高知市まちづくりファンド中間発表会(ソフト)・ 最終発表会(ハード)	2009年7月25日(土)  2009年7月26日(日) 2009年9月24日(木)~ 27日(日) 2009年11月26日(木)~ 11月30日(月) 2010年1月16日(土)~ 1月17日(日) 2010年1月30日(土)	株式会社四国銀行  株式会社四国銀行 りょうまスタジオ  高知龍馬空港 他  高知市中央公園  たかじょう庁舎6F	7  7 30  7  15  4	市民、大学生 5  市民、大学生 5 高校生、大学生 80  大学生 他 21  市民 他 31  市民 2	-
<b>市民活動に関する調査・研究事業</b>					
<b>市民活動組織のあり方に関する調査・研究事業</b>					
○こうちNPOフォーラム2009 ~そこにもここにもNPO~ ■NPOの社会的役割を再認識し、今後の活動のあり方などについて学び合い、交流することを目的に開催。 ※共催:こうちNPOフォーラム2009実行委員会 高知県ボランティア・NPOセンター NPO法人高知県西部NPO支援ネットワーク 環境活動支援センターえこらぼ ※協賛:四国労働金庫 <地域づくり仕掛け人市> ■いろいろな人が集まって、地域や社会を元気にしていくために、自分の想いや企画などを自由に伝えあう場。新たな出会いやコラボレーションのきっかけづくりを応援。 ○プレゼンテーション テーマ市[2名] 自由市[18名] 支援基金市[3名] ○「仕掛け人」たちとの交流タイム <昼食交流会・NPO屋台村> ■食事を楽しみながら気軽に交流してもらおうと企画した、今回の目玉プログラム。仕掛け人の中で食に関する活動をしている5団体が屋台を出店。高知ならではの食材を活かした、各団体自慢の品の試食や販売を行った。 <ワイワイトーク> ■どうなる高知! どうするNPO! ~元気のタネは地域にある~地域づくり仕掛け人市やゲストの話をもとに、“元気のタネ”や“進化のタネ”の見つけ方、またそれを育てていくにはどうすればいいのかについてワイワイと語り合った。 <ゲスト> NPO法人高知県西部NPO支援ネットワーク 理事 畦地和也さん NPO法人れいほく活性化機構 副理事長 山首尚子さん <進行役> 高知大学人文学部 教授 上田健作さん ※交流会	2009年12月12日(土) 9:30~16:30	県立ふくし交流プラザ	21	市民、行政、 企業、NPO 他 168	400
	18:30~20:30	土佐水木			

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)</b>					
<b>活動資金確保のしくみづくりに関する調査・研究事業</b>					
<p>○ファンドレイジング・NPOバンク等に関する研究事業</p> <p>■ 市民活動団体が活動を継続していくうえで、運営資金をいかに確保するかが大きな課題。資金確保のしくみを考えていくにあたり、下記のような取り組みを行った。</p> <p>①「ファンドレイジング・日本2010」への参加 日本の寄付文化の発展をめざして活動する日本ファンドレイジング協会の主催。最近の新しい社会の動きや変化、様々なファンドレイジングの成功事例等が紹介された。</p> <p>②「ソーシャルファイナンスフォーラム2010」への参加 資金の「貸し手」(金融機関)、「借り手」(NPOやコミュニティビジネスなどの事業者)、「出し手」(市民)の3者がソーシャルファイナンス(社会的金融)の実現に向けた対話を行い、その確立・発展のポイントを探った。</p> <p>③スキルアップ講座「資金確保のしくみづくり『寄付の外はどこに?』」の開催(再掲) どういった人が、どんなときに、どんな気持ちで寄付したくなるのか、寄付を求める側はいかにあるべきなのかといったことについて、寄付にまつわる社会の変化や資金集めの具体的な成功事例が紹介された。</p> <p>資金調達(ファンドレイジング)に求められているのは、各団体の夢や目標を明確化すること、夢や目標を周りの人たちに分かりやすい物語として伝え共感を得ること、そして相手方にとっての課題の解決策もあわせて提案できることが大事だということを確認した。ファンドレイジングとは、応援してくれるファン(Fan)を増やし、楽しさ(Fun)を増やすこと、ファン「度」レイジングであることを学んだ。</p>	<p>2010年2月6日(土)～ 2月7日(日)</p> <p>2010年2月20日(土)</p> <p>2010年3月19日(金)</p>	<p>日本財団ビル(東京)</p> <p>日本福祉大学 名古屋キャンパス</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p>	<p>3</p> <p>4</p> <p>1</p>	<p>市民、NPO、 行政、企業 他</p> <p>市民、NPO、 行政</p> <p>NPO、企業、 大学生、行政</p>	<p>142</p> <p>400</p> <p>60</p> <p>34</p>
<b>行政とNPOとの協働に関する調査・研究事業</b>					
<p>●「こらぼ・で・とーく」(NPOとのパートナーシップづくり事業)</p> <p>■ 行政とNPOが県政上の具体的な課題を共有したり、NPOから話題提供をしたりする場を設け、NPOと行政の交流を図り、相互理解を深め、課題解決のための具体的な取り組みやアイデアを発掘するとともに、協働のプロセスを構築していくことを目的として、下記のような3つのテーマで計10回にわたり、活発な意見交流を行った。</p> <p>※高知県より受託</p> <p>〈テーマ〉</p> <p>①おもてなし(5回開催) 県のおもてなし課、土佐・龍馬であい推進課、地域支援企画員と一俵入魂たねびの会と「こらぼ・で・とーく」での話し合いを行い、高知龍馬空港で「官民あいのりもてなしゲリラ」(通称)による『よう来た、よう来た。大もてなしキャンペーン』を7回実践し、NPOらしい発想で大好評を得た。</p> <p>『よう来た、よう来た。大もてなしキャンペーン』(7回開催) 「官民あいのりもてなしゲリラ」(通称) 主体:一俵入魂たねびの会 協力:特定非営利活動法人NPO高知市民会議 ANA(全日本空輸株式会社高知支店) JAL(株式会社日本航空高知支店) 高知空港株式会社 後援:高知県</p> <p>②街路空間活用(1回開催) 県の道路課、都市計画課、経営支援課と、おびさんマルシェ実行委員会、おびさんロード商店街振興組合、大橋通商店街振興組合の代表者と話し合いを行ったが、テーマの対象となる道路が市道であるため、今後は市の関係課と協議していくこととなった。</p> <p>③障害者就労支援(4回開催) 県の障害保健福祉課と、企業、障害者就労支援団体、消費者団体、環境活動支援団体等、さまざまな立場から幅広い視点で話し合いを行い、今後は県が企業にアプローチしていくための資料を作成した上で、NPOとの協働の可能性を探っていくこととなった。</p>	<p>2009年6月22日(月)</p> <p>2009年10月5日(月)</p> <p>2009年11月13日(金)</p> <p>2009年12月14日(月)</p> <p>2010年2月16日(火)</p> <p>2009年8月9日(日)</p> <p>2009年8月15日(土)</p> <p>2009年8月29日(土)</p> <p>2009年9月12日(土)</p> <p>2009年10月10日(土)</p> <p>2009年10月17日(土)</p> <p>2009年11月27日(土)</p> <p>2009年6月22日(月)</p> <p>2009年7月29日(水)</p> <p>2009年10月22日(木)</p> <p>2010年1月21日(木)</p> <p>2010年3月15日(月)</p>	<p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知龍馬空港</p> <p>高知龍馬空港</p> <p>高知龍馬空港</p> <p>高知龍馬空港</p> <p>高知龍馬空港</p> <p>高知龍馬空港</p> <p>高知龍馬空港</p> <p>高知龍馬空港</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p>	<p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>17</p> <p>15</p> <p>12</p> <p>14</p> <p>10</p> <p>15</p> <p>20</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p>	<p>県職員、NPO</p> <p>県職員、NPO</p> <p>県職員、NPO</p> <p>県職員、NPO</p> <p>県職員、NPO</p> <p>飛行機利用者</p> <p>飛行機利用者</p> <p>飛行機利用者</p> <p>飛行機利用者</p> <p>飛行機利用者</p> <p>飛行機利用者</p> <p>飛行機利用者</p> <p>飛行機利用者</p> <p>県職員、NPO、企業</p> <p>県職員、NPO</p> <p>県職員、NPO、支援団体</p> <p>県職員、NPO、支援団体</p>	<p>13</p> <p>13</p> <p>21</p> <p>14</p> <p>13</p> <p>300</p> <p>300</p> <p>300</p> <p>300</p> <p>300</p> <p>300</p> <p>300</p> <p>750</p> <p>12</p> <p>9</p> <p>9</p> <p>10</p> <p>10</p>

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)</b>					
<p>○「協働のルールブック」づくりへの動きだし</p> <p>■ 2007年度～2008年度にかけ、高知市の各課と意見交換する中から、協働のあり方やNPO・行政のお互いが気をつけないといけない事項などを、整理することが必要ではないかということから取り組みを始めた。</p> <p>・今年度は、次の3つをテーマに、担当メンバー間で「協働」の視点での意見交換を実施。</p> <p>◇中芸5町村とNPOによる「森林鉄道」の取り組み</p> <p>◇「こらぼ・で・とく」から生まれた「よう来た、よう来た。大もてなしキャンペーン」</p> <p>◇とさつ子タウン</p> <p>その結果、協働は、一つひとつの状況が違うものであり、また、その場の判断に近いものもある。そのため、決まりごと(ルール)というのではなく、経験者が感覚や頭の中にもつ「勘どころ」という言葉がびったりくるといふ共有ができた。これをもとに次年度以降の取り組みを進めることになった。</p>	<p>2009年11月11日(水)</p> <p>2009年12月14日(月)</p> <p>2010年2月9日(火)</p>	<p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p>	<p>5</p> <p>5</p> <p>5</p>		-
<p>○銭湯のあるまち「湯～モアプロジェクト」</p> <p>■ 「湯～モア新聞」やブログ「FLOG-高知の銭湯」で、銭湯の発信をすることにより、銭湯の利用促進に少しでも役立てようという目的で取り組んでいる。</p> <p>①銭湯取材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第16回アイデア会議</li> <li>・司湯取材</li> </ul> <p>②湯～モア新聞の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第6号発行</li> <li>・第7号発行</li> </ul>	<p>2009年8月24日(月)</p> <p>2010年1月15日(金)</p> <p>2009年7月20日(月)</p> <p>2010年3月31日(水)</p>	<p>高知市市民活動サポートセンター 司湯</p> <p>高知市市民活動サポートセンター 西別館5F 研修室</p>	<p>7</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>5</p>	<p>銭湯経営者、 市民 他</p> <p>毎回 190</p>	75
<p>●高知県職員NPO短期派遣研修受け入れ</p> <p>■ 県職員がNPO活動の体験を通じて、NPOに対する理解を深め、そのことによって今後、NPOと行政との連携協働を推進することを目的として、高知県職員2名の3日間の受け入れを行った。</p> <p>具体的には「とさつ子タウン2009」の実行委員会への参加及び会場設営の準備作業、ならびに開催当日の運営スタッフとして研修を実施した。</p> <p>※高知県より受託</p>	<p>2009年6月12日(土)</p> <p>2009年9月26日(土)</p> <p>2009年9月27日(日)</p>	<p>りょうまスタジオA</p> <p>りょうまスタジオA</p> <p>りょうまスタジオA</p>	<p>1</p> <p>1</p> <p>1</p>	<p>高知県職員 NPO 他</p> <p>高知県職員 NPO 他</p> <p>高知県職員 NPO 他</p>	<p>1</p> <p>60</p> <p>2</p> <p>458</p> <p>2</p> <p>458</p>
<b>企業とNPOとの協働に関する調査・研究事業</b>					
<p>○企業・NPOパートナーシップ委員会&amp;企業市民セミナー</p> <p>■ 企業・行政・大学・NPO関係者で構成する「企業・NPOパートナーシップ委員会」を定期的に開催し、企業の社会貢献活動やNPOとの連携のあり方を考える「企業市民セミナー」の企画・運営を行った。</p> <p>※共催:企業・NPOパートナーシップ委員会 高知県ボランティア・NPOセンター</p> <p>①第23回企業市民セミナー 「環境を基軸とした企業とNPOのパートナーシップ」 ～もはや企業は環境活動なしには語れない～ &lt;NPOの事例紹介&gt; NPO法人ももたらう企画 代表 宮本典晃さん くらしを見つめる会 代表 内田洋子さん 子育てサークル ナチュ☆エコCooking Club 代表 田村かおりさん &lt;グループディスカッション&amp;発表&gt; コーディネーター:(株)相愛 取引事業部 プロジェクトマネージャー 田岡真由美さん</p> <p>②第24回企業市民セミナー 「食の農業から考える企業とNPOのパートナーシップ」 &lt;NPOの事例紹介&gt; NPO法人人と地域の研究所 細迫節夫さん NPO法人かまん 溝渕友花さん (社福)高知小鳩会 知的障害者通所授産施設 第二あじさい園 森澤清恵さん &lt;ミニ交流タイム&gt; 試食を用意し、事例提供者と参加者が交流。 &lt;アイデア出し、意見交流&gt; コーディネーター:(株)サニーマート 東森 歩さん</p>	<p>2009年10月14日(水) 13:30～16:30</p> <p>2010年2月24日(水) 13:30～16:30</p>	<p>株式会社高知銀行 本店</p> <p>株式会社四国銀行 本店 西別館5F 研修室</p>	<p>23</p> <p>36</p> <p>45</p>	<p>企業、NPO、 行政、大学 他</p> <p>企業、NPO、 行政、大学 他</p>	78

事業内容	実施日時	実施場所	ほろスタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)</b>					
<b>防災の視点からコミュニティ形成をめざす調査・研究事業</b>					
<p>○市民がつくる防災フォーラム</p> <p>■市民に、南海地震と防災(減災)について広く啓発を行うとともに、今年度も「自主防災会」に視点を定めて、市民の防災意識と知識の向上を図ることを目的に、実行委員会形式でフォーラムを開催。</p> <p>テーマ:「犠牲者ゼロに近づけよう」</p> <p>①防災体験・展示コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知って得するサバイバル対策Ⅲ(ワークショップ)</li> <li>・地震体験車</li> <li>・かんたん家具の固定</li> <li>・かんたんガラスのフィルム張り</li> <li>・ガラスの上を歩く体験</li> <li>・心肺蘇生法・AED紹介</li> <li>・防災グッズ展示</li> <li>・100円ショップで買える防災グッズ</li> <li>・非常食試食</li> <li>・防災クイズラリー</li> </ul> <p>②「風水害と地震の違い ～斜面災害から南海地震を考える～」</p> <p>&lt;講演&gt; 高知大学農学部 教授 大年邦雄さん</p> <p>③防災サロン ～気になるテーマで井戸端会議～</p> <p>&lt;テーマ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災会をこれから設立したい 話題提供者 西田政雄さん</li> <li>・自主防災会が誕生したばかり 話題提供者 中岡久幸さん</li> <li>・自主防災会を設立してしばらくたった 話題提供者 岡内孝之さん</li> <li>・自主防災会にはあんまり興味がないけれど… 話題提供者 有光収三さん</li> </ul> <p>&lt;講評&gt; 高知大学農学部 教授 大年邦雄さん</p>	<p>2009年12月20日(日) 12:00～16:30</p>	<p>こうち男女共同参画センター 「ソレ」</p>	<p>30</p>	<p>市民 他 58</p>	<p>256</p>
<p>○1.17高知からKOBEに“灯り”を</p> <p>■阪神淡路大震災から15年。震災の記憶を風化させないよう、1.17KOCHIと並べた竹筒に灯りを灯し黙祷を捧げたり、防災に関する情報を提供したり、市民の防災意識の啓発に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・灯りの受付</li> <li>・黙祷(午後5時46分、午前5時46分の2回)</li> <li>・ハイ地震義援金募金活動</li> <li>・災害パネルの展示や災害DVDの上映</li> <li>・ハシゴ車の体験</li> <li>・防災グッズの販売</li> <li>・ミニコンサート</li> <li>・オーガニックフードの販売</li> </ul>	<p>2010年1月16日(土) 13:00～17日(日)6:00</p>	<p>高知市中央公園</p>	<p>15</p>	<p>市民 他 500</p>	<p>174</p>
<p>○ハイ地震義援金募金活動</p> <p>■ハイ地震への義援金を集める募金活動を行った。</p> <p>募金金額:211,488円</p> <p>*1.17高知からKOBEに“灯り”を」の会場内と街頭募金</p> <p>募金金額:8,546円</p> <p>*高知市市民活動サポートセンターにて</p>	<p>2010年1月16日(土) ～2月28日(日)</p>	<p>高知市中央公園 高知市市民活動サポートセンター</p>	<p>15</p>		<p>-</p>
<b>地域づくり・つながりづくりに関する調査・研究事業</b>					
<p>●トヨタ財団シボウジウム「高知のチカラ～女性が動けば地域も動く～」</p> <p>■地域活動に欠かせない若者から先人にいたるまでの多様な人とのつながり方や、つなげ方、課題への向き合い方などについて、女性が元気と言われる高知を舞台に、実践をふまえたトークを披露してもらい、性別を越えた地域社会のあり方や地域社会のしくみづくりについてヒントをみつけてもらうことを目的に企画。</p> <p>※財団法人トヨタ財団より受託</p>	<p>2010年2月28日(日)開催 の予定であったが、当日「津波警報発令」により中止。 後日、トヨタ財団との協議により、 2010年5月16日(日) 14:00～17:30に延期。</p>	<p>弁天座</p>	<p>7</p>		<p>-</p>

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)</b>					
<b>公共交通利用促進に関する調査・研究事業</b>					
<p>●交通まちづくり部会</p> <p>■2001年度に結成。公共交通の利便性向上と利用促進によるまちづくりを目的として、行政、交通事業者、中心商店街、NPO等と連携しながら、公共交通の啓発を行っている。</p> <p>※NPO高知市民会議自主事業</p>					38
①交通まちづくり勉強会					
(1)高知の公共交通の現状と背景	2009年7月30日(木) 18:40～21:00	高知市市民活動サポートセンター	1	交通事業者・行政・NPO 他	11
(2)四万十町の交通の現状と背景	2009年8月7日(金) 18:30～21:00	高知市市民活動サポートセンター	1	交通事業者・行政・NPO 他	8
(3)高知市の公共交通の現状と課題	2009年8月17日(月) 18:40～21:00	高知市市民活動サポートセンター	1	交通事業者・行政・NPO 他	13
(4)交通事業者のつづやき	2009年9月24日(木) 18:30～21:00	高知市市民活動サポートセンター	1	交通事業者・行政・NPO 他	14
(5)交通まちづくりに関する先進事例報告	2009年9月30日(水) 18:40～21:00	高知市市民活動サポートセンター	1	交通事業者・行政・NPO 他	14
(6)公共交通活性化施策等	2009年10月29日(木) 18:30～21:00	高知市市民活動サポートセンター	1	交通事業者・行政・NPO 他	10
(7)公共交通を支える便利ツール	2009年11月24日(火) 18:35～21:00	高知市市民活動サポートセンター	1	交通事業者・行政・NPO 他	12
②「考えよう!!交通エコライフin高知」への運営協力 四国統一公共交通推進キャンペーンの一環。	2009年9月27日(日) 10:00～15:00	高知市中央公園	1	NPO	2
③知事との「対話と実行」座談会での提言 「広域都市圏における公共交通まちづくりビジョン」	2010年1月9日(土) 14:00～16:50	高知共済会館3F 「金鶏の間」	1	NPO 行政	11 33
高知県知事が地域の実情や課題を把握し、県政に反映するための座談会で、①まちづくり計画に公共交通のあり方を明示した交通まちづくりビジョンの策定をすること、②策定するにあたって組織を構築すると共に、そのイニシアチフを県が担うことなどを提言した。結果、高知県公共交通経営対策検討委員会が結成され、部員2名が委員に就任した。					
④知事との「対話と実行」座談会フォローアップミーティング 知事との「対話と実行」座談会での提言で出された提案や意見をより有意義なものとするため、交通事業者、行政、中心商店街、NPOに呼びかけ、意見交換の場を提供した。	2010年1月18日(月) 19:00～21:00	高知市市民活動サポートセンター	1	交通事業者・行政・NPO 他	23
⑤春のなはりまちあるき ＜PM＞二十三土温泉コース・モネの庭コース リーダーから要望の強かった「ごめん・なはり線」を利用し、「土佐の町屋の雛まつり」の時期に合わせて企画し地元NPO「なはり浦の会」や地域の人たちから心づくしあたたかいもてなしを受け、まちの魅力を堪能した。また、「環境」の観点から公共交通の利用促進を促すよう意識の啓発を行った。	2010年3月6日(土) 8:00～17:30	奈半利町	7	市民	20
※車での移動と比較した場合 →約1,440kgのCO <sub>2</sub> 削減。					
[協力]なはり浦の会、土佐くろしお鉄道株式会社、NPO法人ごめん・なはり線を支援する会、土佐電鉄の電車とまちを愛する会					
⑥会議への参加・取組発表・意見交換 「くじらぼくす運営会議」への参加 公共交通の利用者から、交通事業者への要望に対する回答について討議する会に参加。	年4回	交通事業所	1	交通事業者	

事業内容	実施日時	実施場所	正スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>高知市まちづくりファンド運営委員会等の運営支援に関する事業</b>					
<b>○まちづくりファンド運営</b>					
<p>■ 2003年4月に施行された「市民と行政のパートナーシップ」のまちづくり条例に基づき、公益的なまちづくり活動を行う市民団体への助成を目的に、高知市が四国銀行に3,000万円を出捐し、公益信託高知市まちづくりファンドを創設。その企画・運営・支援を担った。</p> <p>1. 2008年度最終発表会(ソフト)・中間発表会(ハード) 「まちづくり一歩前へ」コース:8団体</p> <p>「まちづくり大きな一歩(ソフトからハードへ)」コース:1団体</p>	2009年7月25日(土) 13:00~16:00	株式会社四国銀行本店5F	4	助成先団体、 運営委員、 市民 他	70
<p>2. 2009年度公開審査会(ソフト) 「まちづくりはじめの一歩」コース応募団体:2団体 「まちづくり一歩前へ」コース応募団体:8団体 「まちづくり大きな一歩(ソフトからハードへ)」コース 第1次審査応募団体:なし</p>	2009年7月26日(日) 13:00~16:30	株式会社四国銀行本店5F		助成先団体、 運営委員、 市民 他	90
<p>3. 2009年度中間発表会(ソフト)・ 2008年度最終発表会(ハード) 「まちづくりはじめの一歩」コース:1団体 「まちづくり一歩前へ」コース:5団体</p> <p>「まちづくり大きな一歩(ソフトからハードへ)」コース:1団体</p>	2010年1月30日(土) 13:00~15:15	高知市たかじょう庁舎6F 大会議室		助成先団体、 運営委員、 市民 他	50
<b>○まちづくりファンドニュース「まちファン」の発行</b>					
<p>■ 公開審査会、中間発表会、最終発表会における各団体の発表内容や運営委員の講評など、ファンド運営の様態を掲載。</p> <p>13号(1,800部発行) 14号(1,300部発行)</p>	2009年10月30日(金) 2010年3月31日(水)	高知市市民活動サポートセンター	3	助成先団体、 運営委員、 市民 他	174

**市民団体間の連携・交流に関する事業**

<b>○まちづくりcfe</b>					
<p>■ 市民との連携を深めながら、高知のまちづくりについて自由に語り合う場の提供を目的に、月1回程度、開催。</p> <p>①豊饒の海 in インドネシア ・高知インドネシア友好の会 松本光生さん</p> <p>②賛成? 反対? 大いに語ろう! レジ袋削減 ・くらしを見つめる会 代表 内田洋子さん</p> <p>③インターネット、使ってる?! ・NPO法人とさはちきんねっと 副理事長 川村晶子さん</p> <p>④私のまちづくり ・つきのせ町内会 会長 中岡久幸さん</p> <p>⑤気がつけば周りにあるもの ・高知県立高知南高等学校1年生 大濱悠介さん</p> <p>⑥河川浄化への取組 花の浮島をご存知ですか ・楽コミュニティ計画推進市民会議 代表 竹政修治さん</p> <p>⑦あんなことこんなことやってはみたものの ・弁天座 理事 塩井政利さん</p> <p>⑧私は何者? れいほくの〇〇おばちゃんとなるために ・NPO法人れいほく活性化機構 副理事長 山首尚子さん</p> <p>⑨デザイン、祭り、遊び心 ・イラストレーター 中越令子さん</p>			2		47
	2009年5月13日(水)	高知市市民活動サポートセンター		市民	14
	2009年6月27日(土)	高知市市民活動サポートセンター		市民	5
	2009年7月28日(火)	高知市市民活動サポートセンター		市民	5
	2009年8月26日(水)	高知市市民活動サポートセンター		市民	7
	2009年9月15日(火)	高知市市民活動サポートセンター		市民	7
	2009年10月7日(水)	高知市市民活動サポートセンター		市民	6
	2009年11月13日(金)	高知市市民活動サポートセンター		市民	8
	2010年1月8日(金)	高知市市民活動サポートセンター		市民	13
	2010年2月19日(金)	高知市市民活動サポートセンター		市民	15

事業内容	実施日時	実施場所	経費スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民団体間の連携・交流に関する事業</b>					
<b>●交流スポーツ大会</b> ■ スポーツで交流を深めることを目的に開催。チーム対抗戦で、ソフトバレーボール・クイズ・ドッチビーの3種目を楽しんだ。	2010年3月21日(日) 12:30～17:00	高知市総合体育館	3	市民 33	17
<b>○高知市市民活動サポートセンター &amp; NPO法人NPO高知市民会議 10周年記念式典</b> ■ 1999年に誕生した高知市市民活動サポートセンター、並びにNPO法人NPO高知市民会議の10周年を祝い、これまでの10年を振り返ると共に、これからの10年を語り合った。 ・邦楽演奏「土佐によせて『海鳥の詩』」 演奏:邦楽を楽しむ会 ・DVD鑑賞「10年間の歩み」 ・トークショー 高知市副市長 吉岡 章さん 前理事長 山崎水紀夫さん ・ミュージック&筋書きのないトークライブ 演奏:団塊ハント' サイ キーワード①「思い←→継続」 進行役:東森 歩さん 登壇者:井上将太さん 登壇者:内田洋子さん キーワード②「なかま・つながり」 進行役:玖波井加代子さん 登壇者:半田雅典さん 登壇者:山崎一寛さん キーワード③「ヤハイ」「汗をかく」 進行役:石筒 覚さん 登壇者:上田真弓さん 登壇者:山首尚子さん ・交流会	2009年7月20日(月・祝) 12:30～17:00	高知市文化プラザ かるぼーと2F 小ホール	12	市民 140	215
		かるぼーと1F タントル・テーブル			50
<b>●10周年記念誌の発行 ～支えられて10周年～</b> ■ 10周年記念式典に合わせて、10周年記念誌を発行。 ・NPO高知市民会議がこれまで取り組んできた事業紹介 ・県内外の市民活動に関わる達人のコラム・インタビュー ・歴代理事長・事務局長の対談や歴代スタッフのコラム 他	2009年7月20日発行	高知市市民活動サポートセンター 他	5	市民 1,000	476
<b>●「エンジン01オープンカレッジ in 高知」実行委員会への参加</b> ■ 高知市で開催された「エンジン01オープンカレッジ in 高知」のために来高した講師120名を、サプライズプレゼントを準備して高知龍馬空港で歓迎するとともに、お送りをする空港～会場間を結ぶバスに同乗し、各種情報提供を行うなど、講師陣には好評を得た。	2009年11月26日(木)～ 11月30日(月)	高知龍馬空港 他	28	エンジン01講師 120	-